

関係人口の増加に係る取組（２０２２年１１月１日現在）

（１）関係人口の掘り起こし

豊橋市	<p>○ 首都圏向け豊橋のまちの魅力発信委託事業では、子育て・教育をはじめとした豊橋市の暮らしの魅力と伝統文化、農産物・食文化など、豊橋独自のコンテンツを掛け合わせてＰＲすることで豊橋のまちの魅力を広く浸透させ、定住・移住の促進や関係・交流人口の拡大を図る。</p> <p>○ 首都圏のイノベーター目線で豊橋オンリーワンの魅力を発見するという手法に着目し、国内最大級の地方創生イノベータープラットフォーム「INSPIRE(インスパイア)」を運営する一般社団法人 INSPIRE との共催により、突き抜ける豊橋創生アイデアコンテスト「Discover Toyohashi(ディスカバー豊橋)」を開催する。</p> <p>○ ふるさと納税においては、地元特産品や豊橋に足を運ぶきっかけとなる体験型のものなど返礼品を充実させ、本市へのふるさと納税の拡大を図り、認知度向上・関係人口の創出を図る。</p>
豊川市	<p>○ 豊川稲荷や豊川いなり寿司をはじめとする地域資源の活用や、スポーツイベントやスポーツ合宿への支援などにより来訪者の増加を図るとともに、都市圏プロモーション活動やメディアリレーション活動の強化などによるシティセールスの推進や、観光ルートの整備やおもてなし人材による魅力発信などによる観光振興により関係人口の創出・拡大を図る</p> <p>○ また、ふるさと納税において地元産・製造物品の返礼品を充実させるとともに、地域の課題解決手法としてクラウドファンディングを積極的に活用することで、本市の認知度向上とあわせて関係人口の創出・拡大を図る</p>
蒲郡市	<p>○ ふるさと納税において地元特産品や蒲郡に足を運んでいただけるものなど返礼品を充実させ、本市へのふるさと納税の拡大を図り、認知度向上・関係人口の創出を図る。</p> <p>○ 一定期間働きながら暮らしを体験する「ふるさとワーキングホリデー」の実施し、若者の関係人口の創出を図る</p> <p>○ 蒲郡市のリアルな暮らしを知っていただくことを目的に、蒲郡移住体験ツアーを実施し、移住者拡大を図る。</p>
新城市	<p>○ もつくる新城に新東名高速バス停留所を設置し、関係人口の創出を図る</p> <p>○ ふるさと納税の返礼品を充実させることにより、返礼品を通して本市のＰＲにつなげる</p> <p>○ 「帰省促進事業」として年末年始に本市へ帰省する方を対象に特産品を贈る際に、ふるさと納税や新東名高速バスＰＲチラシも同封することで、愛郷心を育み、関係人口の創出を図る</p>

田原市	<p>○ふるさと納税制度を活用し市外の方に本市を知っていただき「田原市のファン」獲得に努めている。今年度はふるさと納税サイト「楽天ふるさと納税」への登録を行い、寄附の受け口の拡充を図った。</p> <p>○全国屈指の農業産出額を誇る本市の特産品等を販売する「渥美半島たはらマルシェ」を首都圏で実施し、本市の魅力を直接PRすることで知名度向上及び関係人口の創出・拡大を図っている。</p> <p>○今年度4月から配湯開始となった「伊良湖温泉」についてはファン獲得のための様々なイベントを実施しており、関係人口の掘り起こしに努めている。</p>
設楽町	<p>○「オリエンテーリングのまち したら」を目指し活動を行う中、全国のオリエンテーリング関係者が大会運営等に携わっていただいている</p> <p>○起業家支援のコミュニティの繋がりから、設楽町の課題解決に向けたプロジェクトチームが、町内合宿で設楽町を分析した結果をもとに、課題解決に向け、他分野の方を巻き込みながら進めていく</p> <p>○地域おこし協力隊事業の古民家再生リノベーション事業から、産学官連携を行っている。（製造業関係者が立ち上げた合同会社による小学生対象のゲームプログラミング教室開催（今後も継続して開催予定））</p>
東栄町	<p>○関係人口については、民が担って行政は見守る、それが移住に繋がれば支援するという程度でよいと思っている。町内における関係人口は、ゲストハウスやカフェ等でのリモートワーク、ズーム会議、短期滞在者等多岐にわたっていると思うが、それを行政が数値化・制度化するよりも組織にとらわれることなく緩くつながっていったらいいのではないかと</p>
豊根村	<p>○同級会においてふるさと村民制度※の説明を行っている ※豊根村出身者（3年以上居住、住民票のない方）、その子又は孫が対象</p>
東三河広域連合	<p>○東京圏や東海エリアにおいて東三河の特産品や観光PRするイベントの開催や、SNSやWEBメディアを活用した情報発信をしている</p>

(2) 関係人口の定着

豊橋市	<p>○ 「ほの国東三河応援倶楽部」首都圏にお住まいの愛知県東三河地域の出身の方へイベント情報や交流会開催をお知らせしているほか、SNS や YouTube の活用によるターゲットを捉えた情報発信動画を実施している。</p> <p>○ サイクリングやサーフィンなど体験型観光及びその他情報の発信拠点である道の駅「とよはし」で「ナショナルサイクルルート」を活用したコンテンツ・イベントの実施するほか、田原市・湖西市の道の駅と連携した観光コンテンツの情報集約・発信を推進する。</p> <p>○ 二十歳の集い等のタイミングを活用し、進学や就職で本市から転出した若い世代のUターンを促すため、本市の暮らしやすさや魅力的な働く場があること、子育てしやすい環境や質の高い教育環境などの情報発信を推進する。</p> <p>○ 学生のと時から将来本市で働くことをイメージしてもらうため、市内の魅力的な企業との出会いの場の創出や、企業誘致等による働く場の創出、キャリアアップ支援などを実施する。</p> <p>○ ここに住み続けたい、一度離れてもまた戻ってきたいと思うための取り組みの一環として、保護者の経済的負担の軽減や質の高い教育環境の整備など、子育て・教育施策を充実している。</p>
豊川市	
蒲郡市	
新城市	
田原市	<p>○ ふるさと納税者の氏名を市のホームページで公表（希望者のみ）し、お礼を伝えることで愛着を高めている</p> <p>○ 令和3年に太平洋岸自転車道が「ナショナルサイクルルート」の一つとして指定を受けた。「ナショナルサイクルルート」という観光資源を活かしながら、ソフト・ハードの両面からサイクリストの受け入れを推進している。</p>
設楽町	
東栄町	
豊根村	○ ふるさと村民に対し、例年春と冬にパンフレット類を送付し、村の宣伝や活動のサポートを依頼している
東三河広域連合	